

令和7年度 下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施 設 名	岐阜市駅西駐車場・岐阜シティ・タワー43地下駐車場	所 管 課	都市建設部都市計画課
所 在 地	岐阜市橋本町2丁目16番地、岐阜市橋本町2丁目52番地		
指定管理者名	昭和コンクリート工業株式会社		
指 定 期 間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
選 定 方 法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料 金 制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	97,000,000 円		
施設の設置目的	岐阜駅周辺における違法駐車防止と安全性の向上、さらには道路交通の円滑化を図り、都市機能の維持及び増進を図る。		
施設概要	・供用開始日 平成11年11月1日（岐阜市駅西駐車場） 平成19年10月1日（岐阜シティ・タワー43地下駐車場） ・収容台数合計 679 台 岐阜市駅西駐車場 623 台（自走式駐車場 263 台、機械式駐車場 360 台） 岐阜シティ・タワー43地下駐車場 56 台		

●利用状況

		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
利用台数 (台)	上半期	116,311	106,975	105,804	97,582	79,561
	下半期	107,347	110,830	106,883	101,010	87,271
	年間	223,658	217,805	212,687	198,592	166,832
1日あたり 利用台数 (台)	上半期	635	584	578	533	435
	下半期	589	608	582	555	480
	年間	612	596	580	544	457
収入金額 (円)	上半期	88,116,900	81,017,950	78,778,050	59,644,680	47,104,222
	下半期	79,674,710	83,427,770	81,640,160	74,165,150	68,011,220
	年間	167,791,610	164,445,720	160,418,210	133,809,830	115,115,442
1日あたり 収入金額 (円)	上半期	481,028	442,721	430,481	325,927	257,400
	下半期	437,250	458,394	446,121	407,501	373,688
	年間	459,139	450,536	439,502	366,602	315,385

※2 駐車場合計値

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者サービス	1 供用日・供用時間の遵守	年中無休・24時間の営業を実施した。
	2 適切な人員配置	年中無休・24時間の営業に対応できるよう、適切に人員を配置した。
	3 広報の方策 (広報の方策内容)	以下の広報を実施した。 ・指定管理者独自のホームページ及びインスタグラムの公開 (公開日: 令和5年1月～) ・ホームページの公開に合わせてロゴマークを作成 ・J R 岐阜駅周辺施設連携促進協議会発行の駅周辺情報マップへの掲載 (ネーミングライツによる施設愛称への変更含む) ・まちなかのおもてなしトイレマップへの掲載 (事業主体: まちづくり推進政策課) ・ミライロ ID への施設登録
	4 苦情・事故などへの対応	利用者の苦情、事故などについて、適正に対応した。
自主事業・提案事業	1 ホームページの継続運用	独自のホームページ及びSNSの公開により、駐車場のPRを継続して行った。
	2 SNS (Instagram) 閲覧者の増進とPR	Instagramによる情報発信を行い、閲覧者の増加を図り、駐車場のPRを行った。
	3 周辺施設イベント案内チラシの作成・配布	周辺施設イベント案内チラシを作成し、駐車場内に配布用ボックスを設置し、配布した。
	4 スタッフの名札や安全ベスト等着用	顔写真入りの名札を付け、反射材を備えた視認性の高い安全ベストを着用した。
	5 駐車場利用促進キャンペーンの実施	駐車場利用促進キャンペーンを実施した。 実施期間: 令和8年2月1日～2月28日
	6 インフォメーション窓口の表示 (多言語表記)	問合せを必要とするお客様が声をかけやすくするため、事務所が案内所であることを示す掲示を行った。また、ピクトグラムを採用し、英語・中国語・韓国語を併記することで、外国人のお客様の利便性向上を図った。
	7 利用者の視点に基づく掲示物の見直し	「身障者専用」の掲示物を、「車椅子使用者用」の掲示に変更し、英語併記を行った。 (駅西駐車場 入口の案内看板は令和6年度下半期に実施済)
	8 環境に配慮したコピー用紙の使用	グリーン購入法に適合した古紙パルプ配合率100%のリサイクル用紙の使用を継続した。
	9 普通救命救急講習の実施	5月・6月 (上半期) 及び1月・3月 (下半期) に市内の消防署において普通救命救急講習を受講した。
	10 緊急時解放備蓄型自販機の設置	駅西駐車場2階エレベーターホール内にある緊急時解放備蓄型自動販売機の継続設置。
施設管理	1 仕様書、業務計画書に基づく施設管理の実施 (電気・空調・消防設備等の管理・保守点検業務)	年間実施計画に基づき、適正に実施した。
	2 エネルギー管理が実施されているか	駐車場の利用状況に応じ、照明や空調設備の調整を行い、管理経費の削減を図った。
施設修繕	1 修繕の実施状況	5件の修繕を実施した。 ・2階通路案内灯修繕 ・地下へのスロープ入口に接触事故防止用ボールの新設 (ポリウレタン製)

		・地下壁面漏水調査、漏水対策 ・シティ・タワー地下駐車場連絡通路 回転灯交換 ・管理事務所カウンター窓修繕
	2 施設の外観点検	定期的に施設の外観及び場内の点検を実施した。
危機管理・法令遵守	1 個人情報の保護	個人情報保護に関する研修を実施し、取り扱いなどについて注意喚起を行った。 実施日：令和8年2月2日～2月10日(計5回実施)
	2 非常時の対応策	岐阜市自動車駐車場危機管理マニュアルを作成し、適切な体制を確立している。 地震発生を想定した非常事態に備え、職員のスマートフォンを用いて、安否確認訓練を実施した。 岐阜シティ・タワー43防災センターと合同で、防災訓練を実施した。所管の消防署にて救命救急講習を受講し、AEDの利用を含めた緊急措置の習熟を図った。
	3 関係法令の遵守	関係法令を遵守し、業務を遂行した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	アンケート回答総数 565 名 実施期間：令和8年3月1日～3月31日（31日間）
利用者アンケートの実施結果	アンケート回答結果 1（年代） 10代：1.1% 20代：5.7% 30代：7.4% 40代：16.6% 50代：25.5% 60代以上：43.7% 2（住所） 市内：66.5% 県内：28.8% 県外：4.6% 3（目的地） 岐阜駅：27.0% 駅施設：45.0% シティ・タワー：20.4% じゅうろくプラザ：6.4% 玉宮町：1.3% その他：0.0% 4（利用頻度） ほぼ毎日：3.0% 週に数回：14.9% 月に数回：49.4% 年に数回：25.8% 初めて：6.9% 5（職員の対応） （大変満足・満足合計：95.0%） 大変満足：66.0% 満足：29.0% 普通：4.6% やや不満：0.2% 不満：0.2% 6（施設の満足度） （大変満足・満足合計：91.3%） 大変満足：58.9% 満足：32.4% 普通：8.5% やや不満：0.2% 不満：0.0% 7（総合満足度） （大変満足・満足合計：91.2%） 大変満足：57.7% 満足：33.5% 普通：8.5% やや不満：0.4% 不満：0.0% ＜意見＞ ・職員の親切丁寧な対応、ありがとうございます。 ・停めやすく、また利用したい。 ・誘導してくれて安心でした。 ○評価対象となる項目 1) 職員の対応 : (大変満足・満足計 R7 下半期 95.0% R7 上半期 95.4%) 2) 総合満足度 : (大変満足・満足計 R7 下半期 91.2% R7 上半期 89.5%)
利用者からの要望・苦情と対応・改善	令和6年度下半期に利用者より、「身障者専用」の表記が適切でない、との要望についての対応を行った。 具体的には、令和6年度下半期に、駅西駐車場 入口の案内看板の「身障者専用」の掲示物を、「車椅子使用者用」の掲示に変更し、令和7年度下半期に、駅西駐車場、シティ・タワー43 地下駐車場の各区画の「身障者専用」の掲示物を、「車椅子使用者用」の掲示に変更した。 また、これに合わせて他の案内掲示物と同様に英語併記を行った。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
公平性 透明性	事業計画書の内容が、住民の平等利用が確保されること	『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方について	○関係法令・条例等に基づく、公共施設としての駐車場の役割を理解し、実践しているか。	A	S	S
		当該駐車場に関する情報公開、広報の方策について	○事業計画書に基づく情報の公開、広報が行われているか。	A	A	A
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象駐車場の効用を最大限発揮するものであること	『事業計画書の内容が、対象駐車場の効用を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方について	○駐車場の効用が最大限に発揮されるための方策を実践しているか。	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組み等について	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施しているか。	A	S	S
			○利用者ニーズや苦情の把握及びその対応策を適切に実施しているか。	A	S	S
			○駐車場の利用促進に対する方策を実施しているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	○事業計画書に記された利用促進施策が実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	『事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方について	○施設及び設備の維持管理が適切に行われているか。	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについて	○収支予算計画通りの管理が行われているか。	A	A	A
			○管理経費の縮減が実施されているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	○日常点検以外の、経費節減のための場内見回り点検が実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方について	○公共施設としての駐車場の管理・運営に対する、基本的な考え方に基づき、業務を実施しているか。	A	S	S
		当該団体の業務遂行能力について	○人員配置計画は適正であるか。 他の施設での実績に基づき、適正な管理が行われているか。	A	S	S
		緊急時における対応について	○想定されるトラブルに対して、被害者への対応及び施設の復旧などの対応方策が確立されているか。	A	A	A
			○災害発生が予想されるとき、または発生したときの体制や、対応方策が確立されているか。	A	A	A
		駐車場の施設及び設備等の管理に対する考え方について	○事業計画書に沿った施設及び設備等の管理が行われているか。	A	A	A
			○点検で不具合を検知した場合の対応方策が確立されているか。また、実施しているか。	A	A	A
			○安全管理のための日常点検などが適切に行われているか。	A	A	A
			○利用者及び駐車場勤務者の安全確保をするための方策が確立されているか。また、実施しているか。	A	A	A
		駐車場の運営に対する考え方について	○利用者の視点でのサービス提供が行われているか。	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護、情報の漏洩を防ぐための方策が確立されているか。	A	A	A
			○盗難防止等の方策や、万が一盗難された場合の対応策が確立されているか。	A	A	A
			○スタッフの管理、監督体制が確立されているか。 公金の取り扱い方法や責任体制等が確立されているか。	A	A	A
			○スタッフの研修、人材育成が実践されているか。 事業計画に即した職員研修が行われているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	緊急時解放備蓄型自販機（災害自販機）を設置しているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方について	○岐阜市あるいは地元の振興、活性化などに貢献しているか。	A	A	A
		地元への貢献について	○事業計画書に即した、地元での社会活動等への参加をおこなっているか。	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用をおこなっているか。	S S	S S	S S
		その他指定管理者の提案によるもの	○周辺施設イベント案内チラシを発行しているか。	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	- お客様の利便性向上や安心・安全に配慮した施設運営を行い、接客対応の向上に努めた結果、アンケートにて良い評価を得ることができた。 - インフォメーション窓口の表示を、ピクトグラムを採用したデザインにしたことにより、より分かりやすい表示にすることができた。
今期の取組に対する評価	「身障者専用」の掲示物に対する利用者からの要望に対して、利用者目線に基づいた掲示に修正した事で、施設の利便性向上を図ることができた。 - 駐車場内接触事故の予防対策として、繰り返し接触事故が発生する箇所に、接触事故予防のためのボール（ポリウレタン製）を新設置し、事故予防を図った。 - 弊社 安全品質管理室による安全パトロールを実施することで、日常業務の中で危険性のある業務を再確認し、業務改善を行う事ができた。 - ショーウィンドウの利用や場内掲示を積極的に行い、周辺施設で開催される各イベントのPRを行う事で、地域振興に努めた。
今後の取組み	- 今期、事故防止用ボールを新設した箇所の他にも、繰り返し接触事故が発生する箇所に事故予防用ボールを設置する。材質は柔軟性に優れたポリウレタン等とし、万が一車両が接触しても、損傷を少なく抑えることができる物とする。 - 既存掲示物の刷新及び英語の併記を継続する。旧来から掲示されている案内掲示物に、色あせ等による劣化が見られるので刷新する。その際に、英語を併記したデザインにすることで、外国人利用者の利便性向上を図る。 - 四日市市の地下駐車場が冠水した事例を受けて、令和8年度上半期の止水板設置後、使用方法等について研修を行い、災害時の対応について周知徹底を図る。 - 市の新規事業「センターゾーン回遊性促進事業」について、通常業務と併せて適切に対応できるよう職員間での情報共有を徹底し、さらにインターネット等を通じた広報の実施により利用促進に努める。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- 利用者アンケートの職員の対応・施設の満足度・総合満足度において、大変満足・満足の合計90%以上を達成しており、満足度向上に努めている。
- 多言語表記やピクトグラムを活用し、インフォメーション窓口の表示を充実させるなど施設利便性向上に力を入れている。
- インスタグラム等のSNSやチラシを活用した情報発信をすることで、幅広い年齢層に施設案内や周辺イベントのPRを行い、駐車場利用の促進や地域振興に寄与している。
- 施設点検など適切な維持管理を実施し、有人駐車場として安心・安全に配慮した施設運営を行っている。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

- 利用者アンケートの職員の対応・施設の満足度・総合満足度において、大変満足・満足合計90%以上という高い評価を得たことは評価できる。
- 多言語表記やピクトグラムを活用し、インフォメーション窓口の表示を充実させるなど施設利便性向上に力を入れていることは評価できる。
- インスタグラム等のSNSやチラシを活用した情報発信を行い、駐車場や周辺イベントなどをPRし、利用促進や地域振興に寄与したことは評価できる。
- 有人駐車場としての利点を生かし、駐車場の適切な利用に努めたこと、適切な人員配置がなされていることは評価できる。
- 今後も利用者の利便性向上や安心・安全に配慮した施設運営が継続されること、苦情が発生しないよう努めることを期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。